国事業「デジタル活用支援推進事業」標準教材を元に愛知県が編集



みなさん、こんにちは。

これからSH"U"NプロジェクトについてとSH"U"Nプロジェクトア プリの使い方についてご説明いたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

【補足説明】

講師の皆様は、講座を行うにあたり、次の点を注意してください。

受講者の皆様から、SH"U"Nプロジェクトの詳細等について、 教材での説明にない内容についての質問を受けた場合は、自 身の理解で回答せずに、この教材で紹介しているURLをご案 内ください。

	よう P4	<b>しよう</b> -ルのしかた… P 7 	<b>用してみよう</b> P14 P16 P20 P22	
	<b>1.SH"U"Nプロジェクトを知りまし。</b> A.SH"U"Nプロジェクトとは?	<b>2 .SH"U"Nプロジェクトの準備をしま</b> A .SH"U"Nプロジェクトアプリのインストー B .SH"U"Nプロジェクトの利用設定	3.SH"U"Nプロジェクトアプリを活用 A.アプリの画面説明 B.アプリを活用してみよう C.さかなを調べてみよう D.問い合わせ先	2
目次				
(				

この講座は、SH"U"Nプロジェクトについて学ぶ講座です。

第1章では、SH"U"Nプロジェクトとはなにかについて学びます。

第2章では、SH"U"Nプロジェクトアプリのインストールの仕方を 学びます。

第3章では、SH"U"Nプロジェクトアプリの活用方法についてご 説明いたします。



ここでは、SH"U"Nプロジェクトの概要についてご説明いたします。



はじめに、SH"U"Nプロジェクトとは何かについてご説明いたします。

SH"U"N(しゅん)プロジェクトとは、

Sustainable, Healthy and "Umai" Nippon seafood project

「持続して利用できる、健康によく"うまい"日本の魚プロジェクト」

の略称です。

皆さんが普段食べている水産物を、持続的に利用するためには、「水産物の量や増減」、「海洋生態系」、

「漁業活動」、「地域産業・社会」、「食品としての安全・安心」 が重要であり、

どれか一つがかけても水産物の持続的な利用は不可能です。

SH"U"Nプロジェクトでは、

活動を通じて持続可能な水産物の利用を推進し、人々にその重要性を伝えることを目指しています。



次に、SH"U"Nプロジェクトアプリが担う役割についてご説明いたします。

SH"U"Nプロジェクトアプリでは、将来にわたって水産物を食べ続けられるように、食卓と海とのつながりを、みなさんに考えてもらうきっかけを作っています。

SH"U"Nプロジェクトアプリでは、お住まいの地域に応じた、今、 おすすめのお魚や、お魚に関するトリビア情報など、便利で楽し い情報を見ることができます。

水産物を購入する際にこのアプリの情報を参考としていただけ れば、日本の持続的な水産業を担う現場を応援することにも つながります。



ここでは、「SH"U"Nプロジェクト」を利用する準備についてご説明いたします。

「SH"U"Nプロジェクト」のインストールや利用設定を行っていきます。



「SH"U"Nプロジェクト」のインストールの仕方についてご説明いたします。

最初に、Androidスマートフォンをお持ちの方の操作方法です。

①「chrome」を押します。

②検索用の枠を押します。

③「shunプロジェクト」と入力します。 「shun」の文字は大文字の「SHUN」でも構いません。

④右下の「虫眼鏡のマーク」を押します。



⑤検索結果の中から見たい項目を押します。

## ⑥「SH"U"Nプロジェクト」のHPが表示されます。

⑦画面をスクロールし「GooglePlay」を押します。

⑧「SH"U"Nプロジェクト〜あなたの食卓が世界を変える〜」の アプリが表示されたら「インストール」を押します。

インストールが始まります。



次にiPhoneをお持ちの方の操作方法です。

①「Safari」を押します。

②「検索」を押します。

③検索ボックスを押して「SHUNプロジェクト」と入力します。

「shun」の文字は大文字の「SHUN」でも構いません。

④「開く」を押します。



⑤検索結果の中から見たい項目を押します。

## ⑥「SH"U"Nプロジェクト」のHPが表示されます。

⑦画面をスクロールし「App Store」を押します。

⑧「SH"U"Nプロジェクト〜あなたの食卓が世界を変える〜」の アプリが表示されたら「入手」を押します。

インストールが始まります。



アプリがインストールできたらアプリを起動して利用設定を行います。

①ホーム画面から、「SH"U"Nプロジェクト」のアイコンを押しま す。

②画面の内容を読み「次へ」を押します。

③アプリの読み込みが終わるまで待ちます。



地域選択が表示されます。

④住んでいる地域を選択し「次へ」を押します。

⑤この画面が表示されれば完了です。

これで「SH"U"Nプロジェクト」を利用する準備が整いました。



ここではSH"U"Nプロジェクトの活用方法について、ご説明いたします。



それでは、アプリのホーム画面のご説明をしていきます。

「あなたのFish Points」では、あなたが食べたさかなの持っているポイントの3分の1があなたの「Fish Points」にたまります。

「いま、おすすめのさかな」では、あなたが設定した地域で今おすすめのさかなを紹介しています。

「10日前からのみんなの動き」では、みんながさかなを食べること によって水産業全体の動きが最近10日間でどのように変化し たかを矢印で示しています。

「SH"U"N情報」では、今の時期にどのさかなが旬かの情報を 掲載しています。



それでは、アプリのホーム画面のご説明をしていきます。

画面左下のSHUNプロジェクトアイコンを押すと、「SH"U"N ちゃんのお助けMEMO」として、SH"U"Nプロジェクトについての 説明とホームページへのリンクが表示されます。

画面下部の家のマークを押すと、ホーム画面に戻ることができま す。

画面下部のはてなマークを押すと、「SH"U"Nちゃんのお助け MEMO」として、アプリの遊び方が表示されます。

画面右下のメニューを押すと、「ホーム」「みんなの動き」「情報・設定」のリンクが表示されます。



フィッシュポイントについてのご説明です。

①「あなたのFish Points」をこちらで確認することができます。

②①を押すと説明画面が表示されます。あなたが食べたおさか なのもっているポイントの3分の1が、あなたの「Fish Points」に たまります。



フィッシュポイントの貯め方についてご説明します。

①「たべたさかなをえらぶ」を押します。

②様々な種類のさかながあいうえお順で表示されますので、食べたさかなを選んで押してください。

③選択したさかなの一年を通じた食べごろ予報や資源の状況、 さかなの動きなどが確認できます。

【補足説明】 受講者の方が最近食べた魚を自由に選んで、ポイントを貯めて みるよう促してください。



④「このさかなをたべた」を押すとポイントが溜まります。

⑤画面が切り替わり食べたさかなの豆知識も表示されます。

⑥「ホームへ戻る」を押すとホームへ戻ることができます。



おすすめの魚とSH"U"N情報の画面についてご説明いたします。

①ここでは、お住まいの地域で今おすすめのさかなが表示されて います

②気になるさかなを押すと一年を通じた食べごろ予報や資源の 状況、みんなの動きを確認することができます

時期によって変わる旬なさかなをチェックしてみましょう!



10日前からのみんなの動きについてのご説明です。

①アプリを使うみなさんの食べたさかなによって、直近の10日間 で水産業全体の動きがどう変化したかを矢印で示しています。

②①を押すと機能の詳しい説明画面が表示されます。

③「人がフォークを持ったマーク」を押すと、より詳細な資源の動きを見ることができます。詳しくは、次のページでご説明いたします。



「人がフォークを持ったマーク」を押すと、こちらの画面が開きます。

各項目をタップすると詳細画面が開きます。

④「生態系」を押すと生態系への配慮についての詳細画面が 開きます。

漁業が生態系にどんな影響を与えているのかを示しています。

⑤中央を押すとみんなの動きについての説明画面が開きます。 みんなが食べたさかなポイント(Fish Points)を総合して、水 作業をとりまく世界の変化を示しています。

⑥「資源」を押すと資源の状態についての詳細画面が開きま す。海に住んでいるさかなの数がどんな状態にあるのかを示して います。

⑦「地域」を押すと漁村地域の持続性についての詳細画面

が開きます。漁村地域の持続性がたもたれているかどうかを 示しています。

⑧「漁業」を押すと漁業の管理についての詳細画面が開きま す。漁業の管理がうまくできているかどうかを示しています。



SH"U"Nプロジェクトを利用するための動作環境や操作方法 や最新情報などは以下のアドレスにメールをしていただく、または サイトをご参照ください。

お問合せは、メールで受け付けております。

水産研究・教育機構のホームページ、水産研究・教育機構内のSH"U"NページのURLを掲載していますので、参考にしてください。

SH"U"Nプロジェクトについての説明は以上です。